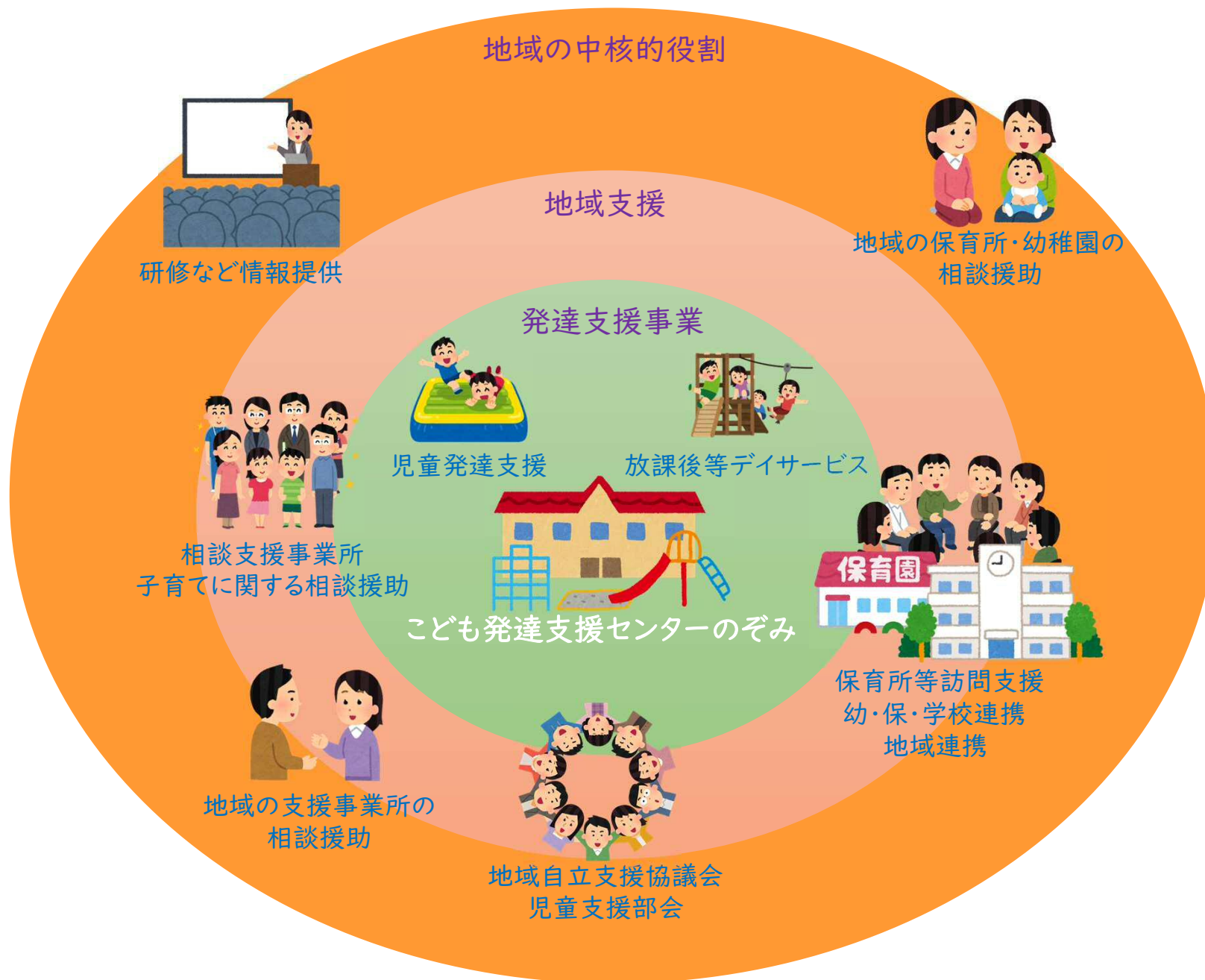


こども発達支援センターのぞみ

令和6年度「地域における発達支援の中核的役割」の報告について



①幅広い高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能

丁寧できめ細やかな療育

- ・個に合わせた支援を行えるよう子ども5～7名に対して3,4名の職員を配置しています。必要に応じて、個別対応も行っています。
- ・子どもの発達の状況を客観的に把握する為、必要に応じて検査を行います。
- ・保護者の困り感に応じて面談や電話で丁寧に対応しています。
- ・学校や幼稚園、保育所などでの子どもや先生方の困り感などに応じて、訪問し連携を行っています。

不登校の子どもの支援

放課後等デイサービスにおいて、不登校の子どもさんを受け入れる枠を設けています。学校の枠組みにどうしても合わない子どもも、本人に合った環境の中では楽しく活動に取り組んだり、チャレンジしたりする姿が見られます。また、本人に合った方法であれば勉強に取り組もうとする姿もあります。

適した環境で、最適な関わりがあれば、子ども達の本来の生き生きした姿を引き出すことができるということを改めて感じています。

②地域の障害児通所支援事業所に対する支援内容等の助言・援助機能

地域の保育所・幼稚園の相談援助

広島県東部幼児通園療育機関協議会（以下幼通協）が、広島県東部地区の幼稚園保育所の巡回相談の委託を受け、発達支援ニーズのある子ども達の早期発見と早期支援に寄与しているという歴史があります。将来的にはこども発達支援センターのぞみがセンター機能として、三原市内の巡回相談の一部を担っていきたいと考えてますが、現在は加盟している幼通協のスタッフと一緒に巡回相談に参加したり、巡回しながら実地研修を受けたりしています。

研修など情報提供

三原市発達障害者支援コーディネーター研修にて、のぞみの児童発達支援での取り組みを通して、子どもの発達やつまづきに合った支援の手立てについて研修を行いました。

③地域のインクルージョン推進の中核としての機能

幼・保・学校連携 地域連携

件数は年間17件と多くはありませんが、特別支援教育を専門とするスタッフが訪問し、子どもへの支援や先生方との連携を丁寧に行いました。

- ・訪問先と弊所の時間的制約もあり、訪問時以外にも電話等で連携を行い、ケースについて話し合いをする場を設け、即時対応できることを心がけています。また、学校としてケースへの支援と一緒に考えていけるよう、訪問時や訪問後に、管理職の先生とも情報を共有していきました。

- ・ただ、支援方針について共有するだけでは、具体性がなく、支援に結び付きにくいこともあるため、場合によっては具体的にイメージを共有できるように、教材を作り、学校に提案しました。

- ・先生方がクラス運営をする上で、担当の子どものみへの支援ではなく、クラスにいる他の支援ニーズに高いこどもへの支援も一緒に考える必要があると考え、要望があったときにはクラスの他の子どもたちへの支援についても提案していきました。

④地域の障害児の発達支援の入口としての機能

相談支援 子育てに関する相談援助

福祉サービスに繋がっていないこどもの相談援助を受けることができました（令和6年度は7件）。ただサービス利用の手続きを説明するだけではなく、子どもと会い、保護者の心配事や困り感を聞き、他機関に繋げたり、サービスに繋げたりという相談援助を行っています。以下はその例です。

- ・他市から三原市に転入される方が、三原市内の発達支援について調べられて、当事業所に電話をして、来所され相談援助を行っていきました。

- ・子育ての不安についてどこに相談してよいか分からず、発達支援センターを調べて電話してこられました。来所してもらい、近隣のどこの施設で療育を受けるのがよいのかという不安に対して情報提供を行い、後にサービスに繋がりました。

- ・「ちょっと子どものことを聞いて欲しい」と電話があり、来所してもらい相談援助を行いました。知り合いの誰に聞いても療育を勧められたようですが、不安があったようです。療育を受けた方がよいのかという不安に対し、その子なりの成長が大切であるということについて話をし、後に療育に繋がりました。

- ・不登校のお子さんで、学校からの支援が難しいと学校から依頼がありました。どこの機関とも繋がっておらず、学校伝いに保護者と繋がり、定期的に保護者面談、子どもの評価と支援を行っていています。まだサービスには繋がっていませんが、継続して支援を行っています。

- ・学校での学習につまづいており、どのように勉強を進めていけばいいか分からないという保護者から直接相談がありました。子どもの学習の状況を見せてもらい、家庭での学習の進め方や、学校の先生に提案すること、教材の提供などを行いました。